

研究構想図

保護者・地域の願い

【学校教育目標】
 「夢や希望を持ち、その実現に向かってチャレンジし
 努力し続ける生徒の育成」

- ・自ら学び・考え・努力する生徒
- ・心身ともにたくましく、自ら鍛える生徒
- ・正しいことば使いと規律ある態度がとれる生徒
- ・思いやりにあふれ、認め合える生徒

〈生徒の実態〉
 ・自立した学習態度の未確立
 ・学習習慣の未確立
 ・思考力・判断力・表現力の弱さ

【研究主題】

確かな学力を育むための指導法の工夫
 ～学ぶ楽しさを感じ、主体的に学習する、生き生きとした学校づくり～

【研究テーマ】

『ことばの力』の育成による学力向上の推進
 ～各教科等の特質に応じた言語活動の充実を目指して～

【研究仮説】

各教科等の特質に応じた言語活動の充実を図るとともに、その基盤として授業のユニバーサルデザイン化を推進して、すべての生徒に基礎的・基本的な知識と技能を定着させることが、学習意欲の向上と習慣化につながり、生徒は自主的・主体的に学習に取り組むようになるであろう

【研究内容】

学ぶ意欲の向上

- 教え合い、学び合う学習集団を育てる。
 (グループ学習・ペア学習・一斉学習などの場の設定)
- わかる喜び、学ぶ楽しさを実感させる。(自己評価・相互評価・教師の評価・・・)
- 家庭学習の習慣化を図る。
 (家庭学習の手引き・家庭学習ノート・学習計画表・家庭学習調査・・・)
- 自立的な学習態度の育成。
 (定期テスト時、放課後、長期休業中の学力補充・・・)

「ことばの力」授業力向上

- 「ことばの力」育成に向けての授業実践。
 ・読書活動への取り組み
 (朝の読書・読書記録・読書紹介・・・)
- ・「ことばの力」を育成するための言語活動内容の工夫
 (発表・情報整理・記録・論述・考察・推察・解説
 意見交換・会話・鑑賞)
- ・各教科等の「言語活動」授業実践計画の見直しと実践研究

○校内授業研究と研究協議

- ・授業形態の工夫とその効果の周知
 (個人・ペア・小グループ・全体)
- ・ワークシート・ノート・振り返りカードなどの検証
- ・KJ法やICTを活用した効果的な研究協議の実施
 に向けての研究

基礎学力の定着

- 基本的生活習慣・学習習慣の確立
 ・家庭学習の手引きの作成と実施
 ・保護者への啓発
- 基礎的・基本的な知識・技能の定着
 ・教科用サブノートの活用
 ・確認テスト(復習テスト)の実施
- 授業の「ユニバーサルデザイン化」の研究
- TT指導や少人数指導の実施
- 補充学習

小中学校の連携

- 各教科・領域の授業交流
 (授業参観・研究授業・合同教材研究・研究協議・・・)
- 「ことばの力」、「指導方法の工夫改善」、「ICTを活用した研究・開発・指導」等
 について合同現職教育の実施。
- 学習内容の系統性と関連性の相互理解